

令和4年度第2回介護・医療連携推進会議の出席者

別紙資料1

氏名	構成区分	所属・職名等	出席者名
K.F	様 利用者		出席
O.M	様 利用者の家族		出席
M.J	様 地域住民の代表者	民生委員	出席
	様 地域住民の代表者	山出地区自治会長	欠席
N.N	様 地域の医療関係者	海南医療センター地域連携室	出席
T.Y	様 当該サービスについて知見を有する者	介護支援専門員（こんにちは海南）	出席
S.T	様 市職員又は地域包括支援センター職員	海南市高齢介護課	出席
K.M	様 連携先訪問看護事業所	訪問看護ステーション紀三井寺苑	出席
	様 連携先訪問看護事業所	訪問看護ステーションはやしもと	欠席
	様 地域の医療関係者	株式会社メディカルムーン	欠席
K.N	様 定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所	定期巡回随時対応型訪問介護げんき	出席
H.K	サービス付き高齢者向け住宅	つどいの郷管理者	出席
E.A	関係職員	管理者兼計画作成責任者	出席
Y.M	関係職員	介護副主任兼計画作成責任者	出席
N.S	関係職員	看護職員	出席

令和4年度 第2回 介護・医療連携推進会議

定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所
山本クリニック

住所：和歌山県海南市名高506-4
TEL:073-494-3307 FAX:073-482-0882

次第

- ① 定期巡回サービス提供等状況報告について
- ② 定期巡回サービス自己評価について
- ③ 定期巡回サービス外部評価について
- ④ その他事項（サービス提供等以外）について
- ⑤ 質疑応答

① 定期巡回サービス提供等状況報告について

定期巡回サービス提供等状況

月		12月						1月						2月					
平均要介護度		2.50						2.44						2.42					
ケ 容 ア 内	定期・随時	定期			随時			定期			随時			定期			随時		
		日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計
訪問回数		1,133	2,088	3,221	237	669	906	1,138	2,088	3,226	243	594	837	1,055	1,980	3,035	236	755	991
時 間 別 回 数	～19分	899	1,949	2,848	229	664	893	890	1,941	2,831	238	590	828	824	1,872	2,696	223	753	976
	20～29分	92	100	192	4	4	8	89	116	205	1	1	2	92	93	185	8	2	10
	30～44分	95	26	121	4	0	4	117	22	139	4	2	6	103	9	112	3	0	3
	45～59分	34	7	41	0	0	0	35	5	40	0	0	0	25	1	26	0	0	0
	60分～	13	6	19	0	1	1	7	4	11	0	1	1	11	5	16	2	0	2
サービス時間計(分)		14,698	17,131	31,829	1,130	1,792	2,922	14,157	17,471	31,628	1,065	1,932	2,997	13,899	15,811	29,710	1,306	1,938	3,244
平均定期訪問数/日		3.4						3.4						3.2					
平均サービス時間分/回		13分	8分	10分	5分	3分	3分	12分	8分	10分	4分	3分	4分	13分	8分	10分	6分	3分	3分
提 供 場 所	地域提供数	1						1						1					
	集合住宅提供数	35						37						37					

- ③ 定期巡回サービス自己評価について
- ④ 定期巡回サービス外部評価について

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				外部評価コメント	
			実施状況	できている	できるほど	できないほど		
I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]								
(1) 理念の明確化								
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	○				<p>1. 要介護状態になった方でも、その方が尊厳を保持し可能な限り居宅において、その方が有する能力に応じて自立した日常生活ができるように支援します。</p> <p>2. 定期的な巡回や随時通報によりその方の居宅を訪問し、介護や日常生活上の緊急時対応、その他安心して生活がおくれるように援助します。</p> <p>3. 高齢者の療養生活を支援し、心身の機能の維持や回復を目指します。</p>	<p>・前年度外部評価とコメントは同じで実施状況はほぼできている一できているとなっているどの部分がさらによくなったのが教えてください。</p> <p>・可能な限り、在宅で自立した日常生活が送れる様理念をあげられており大変良いと思います。</p> <p>・それぞれの状態に応じた対応をしていただくことで、その方自身の尊厳を持った暮らしができています。</p> <p>・左記の理念を掲げられているのであれば問題ないと思われま。</p> <p>・入居者様一人ひとりの状態に応じた緊急対応や日常生活の支援ができています。</p>
(2) 適切な人材の育成								
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している		○			<p>事業所に掲示して職員に周知し、職員ミーティングなどで理解を深めるよう努めています。</p>	<p>・掲示物を確認していないため、判断できませんが実施されているのであれば、問題ないと思われま。</p>
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーター)の判断能力などの向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している		○			<p>法人内では、マナビタというインターネット研修の受講を各職員に促し、個別に研修を受け専門技術の向上につながるよう努めている。また、外部研修についてもできるだけ参加出来るように促している。</p>	<p>・ミーティングや研修等により、職員のスキルアップがはかれることで利用者は安心して安全な生活が継続できると思われます。</p> <p>・研修に参加されたことが確認できる書面を拝見していないため、判断できません。</p>
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している		○			<p>経験の浅い職員、新入職員に対しては、補助的な位置に配置することで能力開発を促している。</p>	<p>・実際に配置された勤務表を確認していないため、判断できません。</p>
介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている		○			<p>連携先訪問看護事業所の職員からの報告を受け、担当者からも連携先に記録を提示している。また、連携会議の参加をお願いしている。</p>	<p>・今後も連携を測っていきたい。</p> <p>・常に詳細な報告を頂き、各担当者の連携がとれている。</p> <p>・提示されている記録を確認していないため、判断できません。</p> <p>・訪問させて頂いている利用者の状態について各関係職種間、家族様と相談を密にし連携ができています。</p>

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
			実施状況					
			できて いる	ほと んど でき てい る	ほと んど でき てい ない	全く でき てい ない	コ メ ン ト	
(3) 適切な組織体制の構築								
組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている			○		職員不足により最適という人材配置は出来ていないが、出来るだけのシフトの工夫を行い、生活支援・身体介護の振分を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に応じた対応をしていただいていると思います。 ・勤務表を確認していないため、判断できません。
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている		○			年間に概ね2回の開催をすることになっているが、コロナ感染拡大の影響により書面での開催に変更している。要望等については、可能な限り反映できるようにしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の開催が出来ているのであれば、問題ないと思われる。
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備								
利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	○				定期巡回ソフト「スマケア」により関係者間の情報は、インターネットを通じて閲覧でき情報共有ができています。また、個人情報管理については、IDやパスワードを発行し管理しています。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者家族への情報共有はオンタイムできているということなので、今後ますます貴社内での活用を進めていただければよいと思います。 ・ていねいに情報を知らせてくださっています。 ・家族からも「面会ができないが、日々の本人の生活状況がよくわかる」と言われています。 ・左記のように対応できているのであれば問題ないと思われる。 ・訪問看護連携のご利用者様の情報は「スマケア」により連携できている。
(5) 安全管理の徹底								
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)			○		サービス提供に係る安全確保や災害時の対応等の緊急体制については、現在検討しながら作成をしています。	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度作成中とのことでしたので進捗があれば教えてください。 ・以前も作成できていなかったように思います。早期の作成をお願いします。
利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている	○				利用者には契約書等に個人情報の取り扱いについて明記し同意を得ています。職員には入社時に個人情報の取り扱いについて、契約をかわし同意を得ており、その後も個人情報保護の周知を図っています。	<ul style="list-style-type: none"> ・対応については適切と思われる。 ・契約書を確認できていないため、判断できません。

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
			実施状況					
			できて いる	ほとんど できて いる	できて いない	ほとんど できて いない	全く できて いない	
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供								
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成								
利用者等の24時間の暮らし全体に着眼した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている		○			利用開始前や介護保険更新時等に、その方の生活状況を聞き取り、介護・看護の多方面よりアセスメントを実施している。	・利用前にも訪問し丁寧に介護して下さっています。 ・大変出来ていると思います。 ・左記のように実施できているのであれば、問題ないと思われます。
	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つぎ合わせ等が行われている		○			介護・看護の事業所内会議等を行い、介護・看護両面から突合せを行っている。	・大変出来ていると思います。 ・会議録を確認していないため、判断できません。
利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている		○			居室サービス計画書に基づいたサービス計画書の作成を行っている。	・サービス計画書を確認できていないため、判断できません。
	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないよう、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている		○			利用者の変化を出来るだけ予測して対応できる計画書の作成に努めている。	・サービス計画書を確認できていないため、判断できません。
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し								
計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている		○			利用者の状態や状況の変化に合わせて柔軟なサービスの提供日時になるように変更している。(入浴、トイレ介助、その他の身体介護、生活援助、安否確認等)	・利用者の状態に合わせて対応をしてもらえることがこのサービスの強みだと思います。 ・左記のように対応できているのであれば、問題ないと思われます。 ・ご利用者様の状況に応じた柔軟なサービスの提供ができています。
継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている		○			サービス提供時に利用者様の状況や変化を記録し、定期巡回ソフト「スマケア」を通じて介護・看護職員と共に早期把握に努めている。	・職員間で早期に利用者様の状況を把握してもらえらることで適切な対応を受けることができていると思います。 ・左記のように対応できているのであれば、問題ないと思われます。 ・ご利用者様の状態や変化に対して早期把握、早期対応ができています。

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
			実施状況					
			できて いる	ほぼ できて いる	こ と が 多 い	ど き も な い	全 く で き て い ない	
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供								
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている		○			介護・看護内部会議や介護職員会議等に看護職員も出席して助言や指導を得ている。	<ul style="list-style-type: none"> ・適切だと思います。 ・会議録を確認できていないため、判断できません。
看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている		○			常に定期巡回ソフト「スマケア」の記録を看護職に閲覧してもらい、状況に合わせた指導、助言をもらえる体制作りを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・記録を見たことがなかったので、確認し、引き続き連携を図ってきたいと思います。 ・左記のように対応できるのであれば、問題ないと思われます。 ・「スマケア」の記録を確認出来、利用者様の状態が把握出来る。問題となっている状態に焦点をあてた対応作りが出来ている。
(4) 利用者等との情報及び意識の共有								
利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている		○			サービス開始前に、一般社団法人24時間在宅ケア研究会作成のパンフレットを使って利用者様や家族様に説明を行っている。また、契約時には重要事項説明書を通じて、サービスの趣旨や内容を説明している。	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に説明してくれました。 ・適切だと思います。 ・重要事項説明書を確認していないため、判断できません。
利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている		○			計画作成を行った後に、利用者様や家族様に説明を行い、納得いただいたうえで署名を頂いている。	<ul style="list-style-type: none"> ・十分対応してくれています。 ・左記のように対応できているのであれば、問題ないと思われます。
	21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている		○			利用者様の状況の変化をケアマネージャーや家族様に報告したうえで、状況に合わせたサービスの提案を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ほぼできているーできていないのはどんなケース？ ・丁寧に報告してくれています。 ・左記のように対応できているのであれば、問題ないと思われます。

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				外部評価コメント	
			実施状況	できている	ほぼできていない	ほとんどできていない		全くできていない
(1) 共同ケアマネジメントの実践								
利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている		○			定期巡回ソフト「スマケア」により情報の閲覧や電話等による報告、連絡、相談によりサービスの提供日時等の変更を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の一生活状況や生活リズムが良く理解できます。 ・左記のように対応できているのであれば、問題にないと思われます。
	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案（地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む）が行われている			○		目標達成のために、必要に応じてケアプランへの提案は行っていますが、地域内のフォーマル、特にインフォーマルサービスの活用が十分ではないと思います。	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価 実施状況（ほぼできている）とコメント（十分にできていないように思う）が矛盾しています。 ・活用が十分に出来るよう取り組んでください。
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている		○			サービス担当者会議等には、出来る限り出席している。出来ない時は、ケアマネジャーに利用者等の状況の報告を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に対応して頂いています。 ・左記のように対応できているのであれば、問題にないと思われます。
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献								
利用者の在宅生活の継続に必要な、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート（保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む）について、必要に応じて多職種による検討が行われている（※任意評価項目）		○			通院介助や保険外サービス（散髪・寝具のリース等）について説明を行い、必要に応じて利用して頂いています。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご説明いただき散髪等、対応してくれている。 ・左記のように対応できているのであれば、問題にないと思われます。
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている（※任意評価項目）		○			退院前や退所前のカンファレンスには必ず参加するようにし、利用開始がスムーズに行えるようにしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・滞りなく利用開始できるようにカンファレンスに参加して利用者情報を収集している点が非常に良いと考えます。 ・病状や身体状況等についても事前確認、把握していただいております。 ・左記のように対応できているのであれば、問題にないと思われます。体制が変わっても継続してください。（管理者が変わりましたが。）

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況	できている	ほぼできています	できていない		
多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)		○			訪問リハビリや訪問看護、訪問歯科等から情報を集め、必要な関係者に情報提供、提案をし、生活の継続に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・好事例があれば共有してください。 ・歯科医からも十分に説明して下さるようになっています。感謝しています。 ・適切に対応していただいています。 ・左記のように対応できているのであれば、問題はないと思われます。 ・連携させて頂いている訪問看護の利用者様について、施設職員ケアマネージャーなど関係職種間での情報共有や相談をし、利用者様の生活の継続に努めている。
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画								
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案								
介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている			○		当法人のホームページからインターネットを通じて議事録等を公開して閲覧ができるようにしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・出来ていないことが多い→どんなところが出来ていないの？ ・ホームページにて確認しました。ほぼできていて良いのではないのでしょうか。
	29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている			○		今後、ケアマネジャー定例会議等で広報周知が出来るように参加したいと考えていたが、コロナ感染拡大などもあり、積極的な周知には至っていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染が落ち着けば対応してください。
(2) まちづくりへの参画								
行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している			○		理解はしていますが、住宅以外の利用者は、3月現在、2名となっています。	<ul style="list-style-type: none"> ・適切だと思います。 ・地域提供があまり実施できていないと以前は伺っていましたが。件数は増加したでしょうか？つどの郷以外への提供件数が以前と変わらないのであれば、ほぼできていないとは思われません。

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント	外部評価コメント
			実施状況						
			できて いる	るほ ぼ	こど き	でき ない	全 く でき ない		
サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている			○		現在、地域の方への提供は、2名です。特定の建物等への限定は行っていませんが、コロナ感染の拡大、職員数の減少などもあり、地域への周知が進みませんでした。今後は、職員の確保とともに住宅近辺の居宅事業所から定期巡回の説明を行い、地域提供に繋げていきたいと思ます。	<ul style="list-style-type: none"> つどいの郷以外の地域提供者が2名というのは少ないです。今年度の取り組みと来年度の展望を教えてください。前年度の外部評価でげんきと協力する方針とお聞きしました。進捗状況の発表をお願いします。具体的な目標も。 以前と同じ件数程度の地域提供であれば、もう少し件数を増やしていただきたいです。 	
安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等(保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等)が行われている(※任意評価項目)			○		薬剤師の居宅療養管理指導費などを使って服薬管理を行い、ビルケースに顔写真を貼ることから誤薬のリスクの回避を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> 左記の対応は素晴らしいと思います。薬剤師以外との連携も進めてください。 	
サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている			○		利用者ごとの計画目標が達成できるように定期のサービスの回数を増やしたり、時間の変更に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> 前年度のコメントと同じですが、実施状況は出来ていないことが多い→ほぼできている。になっています。どういった点が改善したのか教えてください。 具体的にどのように努めているか記載していただきたいです。 	
在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている			○		利用者様や家族からは、状態や状況に合わせて必要な日時、サービス内容の変更を行い、随時対応により安心していただく声を受けています。	<ul style="list-style-type: none"> 細やかな対応に感謝して安心して生活させていただいています。 利用者様より安心して暮らしていけるとの発言があり、大変出来ていると思います。 住宅サービス、定期巡回サービスにより、利用者が24時間安心して生活が送れています。 左記のように対応できているのであれば、問題はないと思われます。 	
項目以外の外部評価コメント									
<ul style="list-style-type: none"> コロナ感染対応で大変お忙しい中、十分にサービスをしていただき感謝しております。ありがとうございます。 厳しいコロナ禍の中、それだけでなくも神経を使わなければならない時期でありながら、職員の皆様方の自己評価が向上している点、素晴らしいことです。 									

3.不適切ケアの防止

受講期間: 2023年3月1日~2023年3月31日



高齢者虐待について 3.不適切ケアの防止

オンライン動画研修

入浴介助の拒否について

受講期間: 2022年5月1日~2022年5月31日



入浴介助の拒否について

■入浴介助拒否の理由

- 入浴拒否と言ってもいろいろなパターンがある
「お風呂が**好きではない**」「裸になって入浴ということが**理解できない**」
「他人に入浴を介助されることに**抵抗感がある**」などの理由が考えられる

■入浴介助拒否によるリスク

- 長期間お風呂に入れないことによる**不衛生**
- 無理矢理入浴を勧めることで介助者との**人間関係が悪化する** など

Copyright (C) Isemasa sakakibara All rights reserved.

3.不適切ケアの防止

受講期間: 2023年3月1日~2023年3月31日



【高齢者虐待について】3.不適切ケアの防止

不適切な言葉遣い

不適切な言葉遣い	適切な言葉遣い・理由
1 ○○やって! ○○やってください	○○お願いしてもよろしいですか
2 じっとしててください	しばらくお待ち頂けますか
3 (排便) いっぱい出たね、わーすごい!	すっきりされましたね
4 ちょっと待ってて	少しお待ち頂いてよろしいですか? すぐにお伺いしますね、 ~なので○分までお待ち頂けますか?
5 (勝手に) 立ったらだめ	どうされましたか? お手伝いしますのでしばらくお待ち頂けますか?
6 危ないから立たないでください	どちらへ行かれますか?
7 パンツ汚しちゃって...	気持ち悪かったですね、お着換えしましょうか。
8 なんでこんなことするの!?	○○したかったんですね
9 ちゃんと立って! 重いでしょ!	—
10 私早く帰りたいから、ちゃんと食べて!	—
11 また(トイレに) 行くの? 本当に出るの?	今、トイレから出たところですが、原因がありますか? お腹の調子悪いですか?
12 早くしてください	ゆっくりどうぞ
13 水分とらないと死んじゃうよ	脱水になるといけませんので、こまめに飲んで下さいね
14 (床に落ちたものを食べようと) 汚いから食べないで	こちらで拾いますから、大丈夫ですよ。ありがとうございます。
15 あーんして下さい	お口を開けて頂けますか?

受講期間指定研修		2022年度
研修		受講済み / 全件
高齢者虐待防止に関する研修		
受講期間	2023年3月1日～2023年3月31日	100% 8 / 8
期間外の受講	受講できる	
研修時間	46分46秒	
訪問介護新入社員向け研修		
受講期間	2022年4月1日～2022年4月30日	100% 8 / 8
期間外の受講	受講できる	
研修時間	42分37秒	
介護のためのそうだったのか！感染対策！正しい衛生管理		
受講期間	2022年4月1日～2022年4月30日	100% 9 / 9
期間外の受講	受講できる	
研修時間	1時間13分16秒	
認知症ケアに関する研修		
受講期間	2022年5月1日～2022年5月31日	100% 7 / 7
期間外の受講	受講できる	
研修時間	32分13秒	
身体拘束の排除の取り組みに関する研修		
受講期間	2022年6月1日～2022年6月30日	100% 5 / 5
期間外の受講	受講できる	
研修時間	35分5秒	
事故発生又は再発防止に関する研修		
受講期間	2022年7月1日～2022年7月31日	100% 3 / 3
期間外の受講	受講できる	
研修時間	31分42秒	
北田流：介護職員向け実技（食事・移乗）		
受講期間	2022年8月1日～2022年8月31日	100% 6 / 6
期間外の受講	受講できる	
研修時間	19分31秒	

北田流：介護職員向け実技（排泄）		
受講期間	2022年9月1日～2022年9月30日	100% 10 / 10
期間外の受講	受講できる	
研修時間	41分42秒	
介護職員基礎研修（入浴・清拭・整容）		
受講期間	2022年10月1日～2022年10月31日	100% 10 / 10
期間外の受講	受講できる	
研修時間	55分44秒	
介護職員基礎研修（自立に向けた介護・口腔ケア）		
受講期間	2022年11月1日～2022年11月30日	100% 7 / 7
期間外の受講	受講できる	
研修時間	52分4秒	
介護職員基礎研修チームコミュニケーション		
受講期間	2022年12月1日～2022年12月31日	100% 4 / 4
期間外の受講	受講できる	
研修時間	25分29秒	
急変時の対応に関する研修		
受講期間	2023年1月1日～2023年1月31日	100% 10 / 10
期間外の受講	受講できる	
研修時間	50分38秒	
プライバシー保護の取り組みに関する研修		
受講期間	2023年2月1日～2023年2月28日	100% 4 / 4
期間外の受講	受講できる	
研修時間	29分25秒	

スマケアによる記録の閲覧

スマケアを使ったサービス提供状況の確認方法

- 下記URLにアクセスし、「ログイン画面を開きます。」
<https://kyjseikai03-smacare.sc/Smacare/index.xhtml>
- IDとパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。

ログインID: 【 】
パスワード: 【 】

指定した日付のサービス状況が確認できます。

訪問時の快否や、連絡事項が確認できます。

実際に行ったサービス。

年月日	開始時刻	終了時刻	担当(氏名)	快否	連絡	SpO2	呼吸	血圧	血糖	体温	水分	体重	様子
2023/03/01	06:10	06:20	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	様子 各
2023/03/01	08:16	08:17	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	自乗服 各
2023/03/01	11:03	11:03	/	/	/	36.3	/	/	/	/	/	/	脈を測し
2023/03/01	17:45	17:45	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	自乗服 各
2023/03/02	05:52	05:53	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	脈を測し
2023/03/02	08:23	08:59	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	自乗服 各
2023/03/02	09:14	09:15	112/63	/	/	36.3	78	/	/	/	/	/	脈を測し
2023/03/02	12:18	12:18	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	自乗服 各
2023/03/02	15:03	15:03	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	自乗服 各
2023/03/02	17:47	17:47	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	自乗服 各
2023/03/03	08:24	08:24	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	自乗服 各
2023/03/03	09:23	09:23	101/69	/	/	36.1	81	/	/	/	/	/	脈を測し
2023/03/03	12:25	12:25	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	自乗服 各
2023/03/03	15:04	15:06	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	自乗服 各
2023/03/03	17:43	17:44	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	自乗服 各

No	開始時刻	終了時刻	サービス	介護者	利用者	サービス内容	特記・連絡事項/連絡記録
1	07:00 05:58	07:15 06:18	150001 お朝顔回	山本 美津子 川上 聖代	実男 住宅	オムツ交換、整髪・整容、更衣介助	PM03 ゴミ箱に、使用済した、リッドシ、カバーシートを捨ててある。本人は、上着を着、パジャマを脱いで、その下に、パジャマ、で寝ていた。更衣介助し、ベッドパッド、ボックスシーツを、感染安全で敷かされた。ゴミ回収し、通り道をしました。むし対策の対策をする。
2	08:00 08:23	08:15 08:23	150001 朝食	山本 美津子 川上 聖代 (スタッフ)	実男 住宅	配下膳 配下膳	
3	08:30 09:21	08:45 09:22	150001 行う予定のサービス	山本 美津子 川上 聖代 (AA)	実男 住宅	健康チェック 健康チェック	PM03 プレレドのソファに座っている。連絡などの取次がないが、自任職である。
4	10:00	10:10	150001 お掃除	山本 美津子 川上 聖代 (スタッフ)	実男 住宅		
5	10:15 09:44	10:30 09:57	150001 お朝顔回	山本 美津子 川上 聖代 (スタッフ)	実男 住宅	夜片付け、清掃 (トイレ) 夜片付け、清掃 (トイレ)	PM03 トイレのシート取り替えをした。便箱に使用済みトイレを預けられた。
6	12:00 12:16	12:15 12:17	150004 朝食	山本 美津子 川上 聖代 (スタッフ)	実男 住宅	配下膳 配下膳	
7	15:00 16:35	15:15 16:35	150005 おやつ	山本 美津子 川上 聖代 (スタッフ)	実男 住宅	配下膳 配下膳	
8	17:30	17:45	150006 夕食	山本 美津子 川上 聖代 (スタッフ)	実男 住宅	配下膳	

⑤その他事項（サービス提供等以外）について

サービス付き高齢者向け住宅つどいの郷入居状況

(入居者の人数)

性別	男性	10人
	女性	29人
年齢別	65歳未満	0
	65歳以上75歳未満	1
	75歳以上85歳未満	7
	85歳以上	31
要介護度別	自立	0人
	要支援1	0人
	要支援2	3人
	要介護1	8人
	要介護2	14人
	要介護3	8人
	要介護4	2人
入居期間別	6ヶ月未満	7
	6ヶ月以上1年未満	7
	1年以上5年未満	25
	5年以上10年未満	0
	10年以上15年未満	0
	15年以上	0

(入居者の属性)

平均年齢	87.4
入居者数の合計	39人
入居率 [※]	95.1%

令和5年2月28日時点



定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント	外部評価コメント
			実施状況						
			できている	ほぼできている	できていない	全くできていない	全くなされていない		
I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]									
(1) 理念の明確化									
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	○				<p>1. 要介護状態になった方でも、その方が尊厳を保持し可能な限り居宅において、その方が有する能力に応じて自立した日常生活ができるように支援します。</p> <p>2. 定期的な巡回や随時通報によりその方の居宅を訪問し、介護や日常生活上の緊急時対応、その他安心して生活がおくれるように援助します。</p> <p>3. 高齢者の療養生活を支援し、心身の機能の維持や回復を目指します。</p>	<p>・前年度外部評価とコメントは同じで実施状況はほぼできている→できているとなっているどの部分がさらによくなったのか教えてください。</p> <p>・可能な限り、在宅で自立した日常生活が送れる様理念をあげられており大変良いと思います。</p> <p>・それぞれの状態に応じた対応をしていただくことで、その方自身の尊厳を持った暮らしができていると思います。</p> <p>・左記の理念を掲げられているのであれば問題ないと思われます。</p> <p>・入居者様一人ひとりの状態に応じた緊急対応や日常生活の支援ができている。</p>	
(2) 適切な人材の育成									
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している		○			事業所に掲示して職員に周知し、職員ミーティングなどで理解を深めるよう努めています。	・掲示物を確認していないため、判断できませんが実施されているのであれば、問題ないと思われます。	
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している		○			法人内では、マナビタというインターネット研修の受講を各職員に促し、個別に研修を受け専門技術の向上につながるよう努めている。また、外部研修についてもできるだけ参加出来るように促している。	<p>・ミーティングや研修等により、職員のスキルアップがはかれることで利用者は安心して安全な生活が継続できると思います。</p> <p>・研修に参加されたことが確認できる書面を拝見していないため、判断できません。</p>	
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している		○			経験の浅い職員、新入職員に対しては、補助的な位置に配置することで能力開発を促している。	・実際に配置された勤務表を確認していないため、判断できません。	
介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている		○			<p>連携先訪問看護事業所の職員からの報告を受け、担当者からも連携先に記録を提示している。また、連携会議の参加をお願いしている。</p>	<p>・今後も連携を測っていきたい。</p> <p>・常に詳細な報告を頂き、各担当者の連携がとれている。</p> <p>・提示されている記録を確認していないため、判断できません。</p> <p>・訪問させて頂いている利用者の状態について各関係職種間、家族様と相談を密にし連携できている。</p>	

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント	外部評価コメント
			実施状況						
			できている	できるほどではない	できていない	全くできていない			
(3) 適切な組織体制の構築									
組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている			○		職員不足により最適という人材配置は出来ていないが、出来るだけのシフトの工夫を行い、生活支援・身体介護の振分を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> 利用者に応じた対応をして頂けていると思います。 勤務表を確認していないため、判断できません。 	
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている		○			年間に概ね2回の開催をすることになっているが、コロナ感染拡大の影響により書面での開催に変更している。要望等については、可能な限り反映できるようにしている。	<ul style="list-style-type: none"> 年2回の開催が出来ているのであれば、問題ないと思われます。 	
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備									
利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	○				定期巡回ソフト「スマケア」により関係者間の情報は、インターネットを通じて閲覧でき情報共有ができています。また、個人情報管理については、IDやパスワードを発行し管理しています。	<ul style="list-style-type: none"> 利用者家族への情報共有はオンタイムできているということなので、今後ますます貴社内での活用を進めていただければよいと思います。 ていねいに情報等を知らせてくださっています。 家族からも「面会ができないが、日々の本人の生活状況がよくわかる」と言われています。 左記のように対応できているのであれば問題ないと思われます。 訪問看護連携のご利用者様の情報は「スマケア」により連携できている。 	
(5) 安全管理の徹底									
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)			○		サービス提供に係る安全確保や災害時の対応等の緊急体制については、現在検討しながら作成をしています。	<ul style="list-style-type: none"> 前年度作成中とのことでしたので進捗があれば教えてください。 以前も作成できていなかったように思います。早期の作成をお願いします。 	
利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている	○				利用者には契約書等に個人情報の取り扱いについて明記し同意を得ています。職員には入社時に個人情報の取扱いについて、契約をかわし同意を得ており、その後も個人情報保護の周知を図っています。	<ul style="list-style-type: none"> 対応については適切と思われます。 契約書を確認できていないため、判断できません。 	

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント	外部評価コメント
			実施状況						
			できている	ほぼできている	できていない	全くできていない	全くなされていない		
II 過程評価 (Process)									
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供									
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成									
利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている		○			利用開始前や介護保険更新時等に、その方の生活状況を聞き取り、介護・看護の多方面よりアセスメントを実施している。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用前にも訪問し丁寧に介護して下さっています。 ・大変出来ていると思います。 ・左記のように実施できているのであれば、問題ないと思われそうです。 	
	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている		○			介護・看護の事業所内会議等を行い、介護・看護両面から突合せを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・大変出来ていると思います。 ・会議録を確認していないため、判断できません。 	
利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている		○			居宅サービス計画書に基づいたサービス計画書の作成を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス計画書を確認できていないため、判断できません。 	
	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないように、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている		○			利用者の変化を出来るだけ予測して対応できる計画書の作成に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス計画書を確認できていないため、判断できません。 	
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し									
計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている		○			利用者の状態や状況の変化に合わせた柔軟なサービスの提供日時になるように変更に努めている。(入浴、トイレ介助、その他の身体介護、生活援助、安否確認等)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状態に合わせた対応をしてもらえることがこのサービスの強みだと思います。 ・左記のように対応できているのであれば、問題ないと思われそうです。 ・ご利用者様の状況に応じた柔軟なサービスの提供ができています。 	
継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている		○			サービス提供時に利用者様の状況や変化を記録し、定期巡回ソフト「スマケア」を通じて介護・看護職員と共に早期把握に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間で早期に利用者様の状況を把握していただくことで適切な対応を受けることができていると思います。 ・左記のように対応できているのであれば、問題ないと思われそうです。 ・ご利用者様の状態や変化に対して早期把握、早期対応ができています。 	

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント	外部評価コメント
			実施状況						
			できている	ほぼできている	できていない	全くできていない			
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供									
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている		○			介護・看護内部会議や介護職員会議等に看護職員も出席して助言や指導を得ている。	<ul style="list-style-type: none"> 適切だと思います。 会議録を確認できていないため、判断できません。 	
看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている		○			常に定期巡回ソフト「スマケア」の記録を看護職に閲覧してもらい、状況に合わせた指導、助言をもらえる体制作りを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> 記録を見たことがなかったので、確認し、引き続き連携を図っていきたいと思います。 左記のように対応できるのであれば、問題ないと思われま。 「スマケア」の記録を確認出来、利用者様の状態が把握出来る。問題となっている状態に焦点をあてた対応作りが出来ている。 	
(4) 利用者等との情報及び意識の共有									
利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている		○			サービス開始前に、一般社団法人24時間在宅ケア研究会作成のパンフレットを使って利用者様や家族様に説明を行っている。また、契約時には重要事項説明書を通じて、サービスの趣旨や内容を説明している。	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧に説明してくれました。 適切だと思います。 重要事項説明書を確認していないため、判断できません。 	
利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている		○			計画作成を行った後に、利用者様や家族様に説明を行い、納得いただいたうえで署名を頂いている。	<ul style="list-style-type: none"> 十分対応してくれています。 左記のように対応できているのであれば、問題ないと思われま。 	
	21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている		○			利用者様の状況の変化をケアマネジャーや家族様に報告したうえで、状況に合わせたサービスの提案を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ほぼできている→できていないのはどんなケース？ 丁寧に報告してくれています。 左記のように対応できているのであれば、問題ないと思われま。 	

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント	外部評価コメント
			実施状況						
			できている	ほぼできている	できていない	できていない	全くできていない		
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント									
(1) 共同ケアマネジメントの実践									
利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている		○			定期巡回ソフト「スマケア」により情報の閲覧や電話等による報告、連絡、相談によりサービスの提供日時等の変更を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の一日常生活状況や生活リズムが良く理解できます。 ・左記のように対応できているのであれば、問題にないと思われず。 	
	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案（地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む）が行われている			○		目標達成のために、必要に応じてケアプランへの提案は行っていますが、地域内のフォーマル、特にインフォーマルサービスの活用が十分ではないと思います。	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価 実施状況（ほぼできている）とコメント（十分にできていないように思う）が矛盾しています。 ・活用が十分に出来るよう取り組んでください。 	
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている		○			サービス担当者会議等には、出来る限り出席している。出来ない時は、ケアマネジャーに利用者の状況の報告を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に対応して頂いています。 ・左記のように対応できているのであれば、問題にないと思われず。 	
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献									
利用者の在宅生活の継続に必要な、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート（保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む）について、必要に応じて多職種による検討が行われている（※任意評価項目）		○			通院介助や保険外サービス（散髪・寝具のリース等）について説明を行い、必要に応じて利用して頂いています。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご説明いただき散髪等、対応してくれている。 ・左記のように対応できているのであれば、問題にないと思われず。 	
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている（※任意評価項目）			○		退院前や退所前のカンファレンスには必ず参加するようにし、利用開始がスムーズに行えるようにしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・滞りなく利用開始できるようにカンファレンスに参加して利用者情報を収集している点が非常に良いと考えます。 ・病状や身体状況等についても事前確認、把握していただいております。受け入れもスムーズに対応してもらっています。 ・左記のように対応できているのであれば、問題にないと思われず。体制が変わっても継続してください。（管理者が変わりましたが。） 	

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
			実施状況					
			できている	それほどできていない	できていない	全くできていない		
多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)		○			<p>訪問リハビリや訪問看護、訪問歯科等から情報を集め、必要な関係者に情報提供、提案をし、生活の継続に努めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・好事例があれば共有してください。 ・歯科医からも十分に説明して下さるようになっています。 ・適切に対応していただいています。 ・左記のように対応できているのであれば、問題ないと思われます。 ・連携させて頂いている訪問看護の利用者様について、施設職員ケアマネージャーなど関係職種間での情報共有や相談をし、利用者様の生活の継続に努めている。 	

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価					コメント	外部評価コメント
			実施状況						
			できている	ほぼできている	できていない	全くできていない			
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画									
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案									
介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている			○		当法人のホームページからインターネットを通じて議事録等を公開して閲覧ができるようにしている。	<ul style="list-style-type: none"> 出来ていないことが多い→どんなところが出来ていないの？ ホームページにて確認しました。ほぼできているので良いのではないのでしょうか。 	
	29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている			○		今後、ケアマネジャー定例会議等で広報周知が出来るように参加したいと考えていたが、コロナ感染拡大などもあり、積極的な周知には至っていない。	<ul style="list-style-type: none"> コロナ感染が落ち着けば対応してください。 	
(2) まちづくりへの参画									
行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している			○		理解はしていますが、住宅以外の利用者は、3月現在、2名となっています。	<ul style="list-style-type: none"> 適切と思います。 地域提供があまり実施できていないと以前は伺っていましたが、件数は増加したのでしょうか？つどいの郷以外への提供件数が以前と変わらないのであれば、ほぼできているとはいえないと思われます。 	
サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている			○		現在、地域の方への提供は、2名です。特定の建物等への限定は行っていませんが、コロナ感染の拡大、職員数の減少などもあり、地域への周知が進みませんでした。今後は、職員の確保とともに住宅近辺の居宅事業所から定期巡回の説明を行い、地域提供に繋げていきたいと思えます。	<ul style="list-style-type: none"> つどいの郷以外の地域提供者が2名というのは少ないです。今年度の取り組みと来年度の展望を教えてください。前年度の外部評価でげんきと協力する方針とお聞きしました。進捗状況の発表をお願いします。具体的な目標も。 以前と同じ件数程度の地域提供であれば、もう少し件数を増やしていただきたいです。 	

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	自己評価					外部評価コメント
			実施状況					
			できている	ほぼできている	できていない	全くできていない	コメント	
安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等（保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等）が行われている（※任意評価項目）			○		薬剤師の居宅療養管理指導費などを使って服薬管理を行い、ピルケースに顔写真を貼ることから誤薬のリスクの回避を行っている。	・左記の対応は素晴らしいと思います。薬剤師以外の連携も進めてください。
Ⅲ 結果評価 (Outcome)								
サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている		○			利用者ごとの計画目標が達成できるように定期のサービスの回数を増やしたり、時間の変更に努めている。	前年度のコメントと同じですが、実施状況は出来ていないことが多い→ほぼできている。になっています。こういった点が改善したのか教えてください。 ・具体的にどのように努めているか記載してください。
在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている		○			利用者様や家族からは、状態や状況に合わせて必要な日時、サービス内容の変更を行い、随時対応により安心していただけるという声を頂いています。	・細やかな対応に感謝して安心して生活させていただいています。 ・利用者様より安心して暮らしていけるとの発言があり、大変出来ていると思います。 ・住宅サービス、定期巡回サービスにより、利用者が24時間安心して生活が送れています。 ・左記のように対応できているのであれば、問題ないと思われます。
項目以外の外部評価コメント								
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染対応で大変お忙しい中、十分にサービスをしてくださり感謝しております。ありがとうございます。 ・厳しいコロナ禍の中、それだけでなくとも神経を使わなければならない時期でありながら、職員の皆様方の自己評価が向上している点、素晴らしいことです。 								